

一般公開シンポジウム

日本と中国における PM_{2.5} 及び オゾンの呼吸器系への影響

大気中の微小粒子状物質(PM_{2.5})が注目されていますが、その発生源や健康影響については解明されていないことが数多く残されています。近年は大気中オゾン濃度も増加傾向にあり、その影響にも留意が必要です。これらの大気汚染物質は国内で発生するだけでなく、国境を越えて飛来する可能性も指摘されています。

本シンポジウムでは、私たちが行っている大気汚染物質の環境動態と健康影響に関する研究を紹介するとともに、中国から研究者を招聘して、日本と中国における大気汚染の現状とその健康影響についてお話しします。

日 時：平成 26 年 12 月 6 日(土)

13:30~16:50(開場 13:00)

場 所：グランフロント大阪 北館タワーC 8F

ナレッジキャピタル カンファレンスルームタワーC RoomC03
(JR 大阪駅 徒歩5分/阪急・阪神梅田駅 徒歩 10 分)

プログラム

東アジアにおける大気汚染の現状	大原利真 (国立環境研究所)
中国における大気汚染の現状と健康影響	郭 新彪 (中国・北京大学)
中国東北部における大気汚染と健康影響	符 文華 (中国・瀋陽市 CDC)
中国内陸部における大気汚染と健康影響	馬 露 (中国・武漢大学)
大気中 PM _{2.5} の成分測定による環境挙動	平木隆年 (兵庫県環境研究センター)
PM _{2.5} 及びオゾンの呼吸器系への影響	島 正之 (兵庫医科大学)
喘息による受診への大気汚染の影響	山崎 新 (京都大学)
瀬戸内海の弓削島における疫学調査	高木 洋 (弓削商船高等専門学校)

参加費：無料 (事前に申込みをお願いします) *裏面の参加申込書をご参照くださいませ。

連絡先：兵庫医科大学公衆衛生学教室 (〒663-8501 西宮市武庫川町 1-1)

TEL: 0798-45-6566 FAX: 0798-45-6567

E-mail: public-h@hyo-med.ac.jp

主催：兵庫医科大学 <http://www.hyo-med.ac.jp/department/pbhl/>

共催：大気環境学会 近畿支部

「日本と中国における PM_{2.5} 及びオゾンの呼吸器系への影響」

プログラム

座長：島 正之（兵庫医科大学）／平木 隆年（兵庫県環境研究センター）

13 : 30	開会挨拶	
13 : 35	東アジアにおける大気汚染の現状	大原 利真 (国立環境研究所)
14 : 15	中国における大気汚染の現状と健康影響	郭 新彪 (北京大学)
14 : 45	中国東北部における大気汚染と健康影響	符 文華 (瀋陽市疾病予防対策センター)
14 : 55	中国内陸部における大気汚染と健康影響	馬 露 (武漢大学)
15 : 05	休憩	
15 : 15	大気中 PM _{2.5} の成分測定による環境挙動	平木 隆年 (兵庫県環境研究センター)
15 : 35	PM _{2.5} 及びオゾンの呼吸器系への影響	島 正之 (兵庫医科大学)
15 : 55	喘息による受診への大気汚染の影響	山崎 新 (京都大学)
16 : 05	瀬戸内海の弓削島における疫学調査	高木 洋 (弓削商船高等専門学校)
16 : 15	総合討論・質疑応答	
16 : 45	閉会挨拶	

中国より招聘する講師には日本語または英語で講演していただきます。

会場へのアクセス

グランフロント大阪
ナレッジキャピタル カンファレンスルームタワーC
RoomC03

大阪市北区大深町 3 - 1
グランフロント大阪 北館タワーC 8階

- ◎ JR 大阪駅中央北口アトリウム広場 徒歩5分
- ◎ 阪急、阪神、地下鉄御堂筋線 梅田駅 徒歩10分



参加申込書

フリガナ			ご所属		
お名前					
ご連絡先	〒				
<input type="checkbox"/> 勤務先	TEL			FAX	
<input type="checkbox"/> 自宅	E-mail				

参加費：無料 FAX：0798-45-6567

参加のお申込み：お名前、ご所属、ご連絡先（電話、FAX、E-mail など）必要事項を明記の上、FAX または E-mail でお送りください。

事務局：兵庫医科大学公衆衛生学教室 TEL: 0798-45-6566 / FAX: 0798-45-6567
E-mail: public-h@hyo-med.ac.jp